

道徳だより No.4

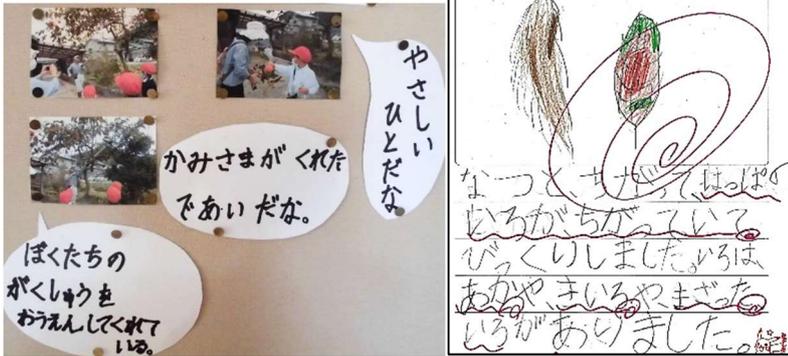
2021.11.5
高松市立塩江小学校



10月の道徳の日「ねむのき学習や生活科の学習」

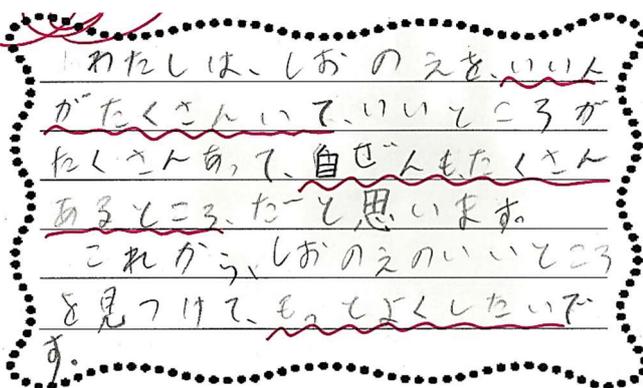
それぞれの学年が、ねむのき学習や生活科の学習でふるさと「塩江」に関することを学んでいます。教室から出て、実際に見たり、聴いたりするなどの体験活動を通して、ふるさとのよさを再確認することができました。そして、ふるさと「塩江」を大切に思う気持ちが、また一つ大きくなりました。

1年生



1年生は、学校周辺での虫見つけや秋見つけを通して、塩江の自然や、地域の方との交流がありました。「ぼくたちは、自然がいっぱいで、優しい人もいる、いいところに住んでいるんだなあ。」という声が聞こえてきました。

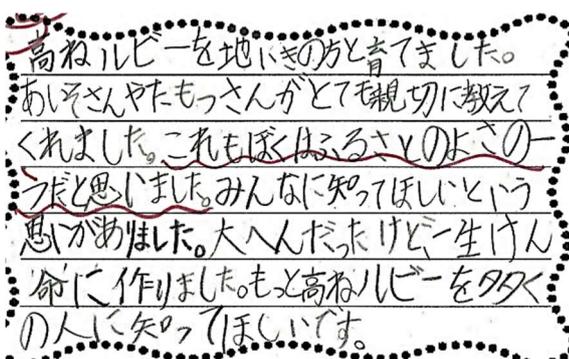
2年生



2年生は、塩江のいいところを自然、施設や物、人や生き物の3つの視点で調べたり、考えたりしています。これから、道の駅や栴川ダムなどへの町探検へ出かける計画を立てています。

今までは知らなかった塩江のよさにも気づき、ふるさとを白慢に思う気持ちが強まったようです。

3年生



3年生は9月に植えた高嶺ルビーの観察をしています。地域の方と一緒に高嶺ルビーを育てることで、塩江のよさに気付いたり、見つけたことをみんなに知ってほしいと思ったりする気持ちが高まりました。

4年生

生き物調査や水質検査から塩江を流れる川はとてもきれいだということに気づくことができました。また、昔香川県のために尽くした西嶋八兵衛についても知ることができました。これからは塩江の自然を守るために自分たちにできることを考えていきます。

ふりかえり
西嶋八兵衛さんのおかげで今水があるので感謝しています。
今だけじゃなく昔も水のためにすごいことをした人がたくさん
いるのでその人についても調べたいです。わたしも、
ふるさとの未来のために何かできることをしたいです。



5年生

ぼくは、竹あかりや竹ばし、はし置きを作って、
塩江には竹がたてこんあって使まじないのかな
と思ったけど竹あかりは、ろうそくであかりをつける
とこれじゃだし、竹ばしはたてやすいし、
はし置きは、きれいだったら、竹は、いろんなと
ころでかつやくするんだなと思いました。

塩江の竹のよさを、竹あかり制作や竹ばし、はし置き作りを通して感じています。竹のよさ、活用の仕方を塩江以外の人にも広めていきたいという気持ちが高まっています。



6年生

わたしは、塩江にいろいろな人がきてくれるよ
うに塩江の竹をつかってゲームをつくりま
した。塩江にいろいろな人がまた塩江にこ
ようと思、てくれるように、いろいろな塩
江のいい場所を竹にはたり、塩江の
有名なものをシールにしたりして塩江をも
とし、てもらおうとしています。



塩江のよさを伝えるために、塩江わいわいフェアを企画し、準備を進めています。広報活動もばっちりです。町外から来られた人たちに、この町のよさを知ってもらえたら目標達成です。子どもたちにも郷土を大切にしようとする心が育っています。

11月の道徳の日

人権学習(11月12日)

「親切、思いやり」の心について考えることを中心として、道徳の学習を行っていきます。参観日となっておりますので、ぜひ子どもたちの学びの様子をご覧ください。本当の思いやりとは何なのか、親切にするとはどういうことなのかなど、もう一度立ち止まって考えたいと思います。そして、塩江小学校が親切や思いやりであふれることを願っています。

